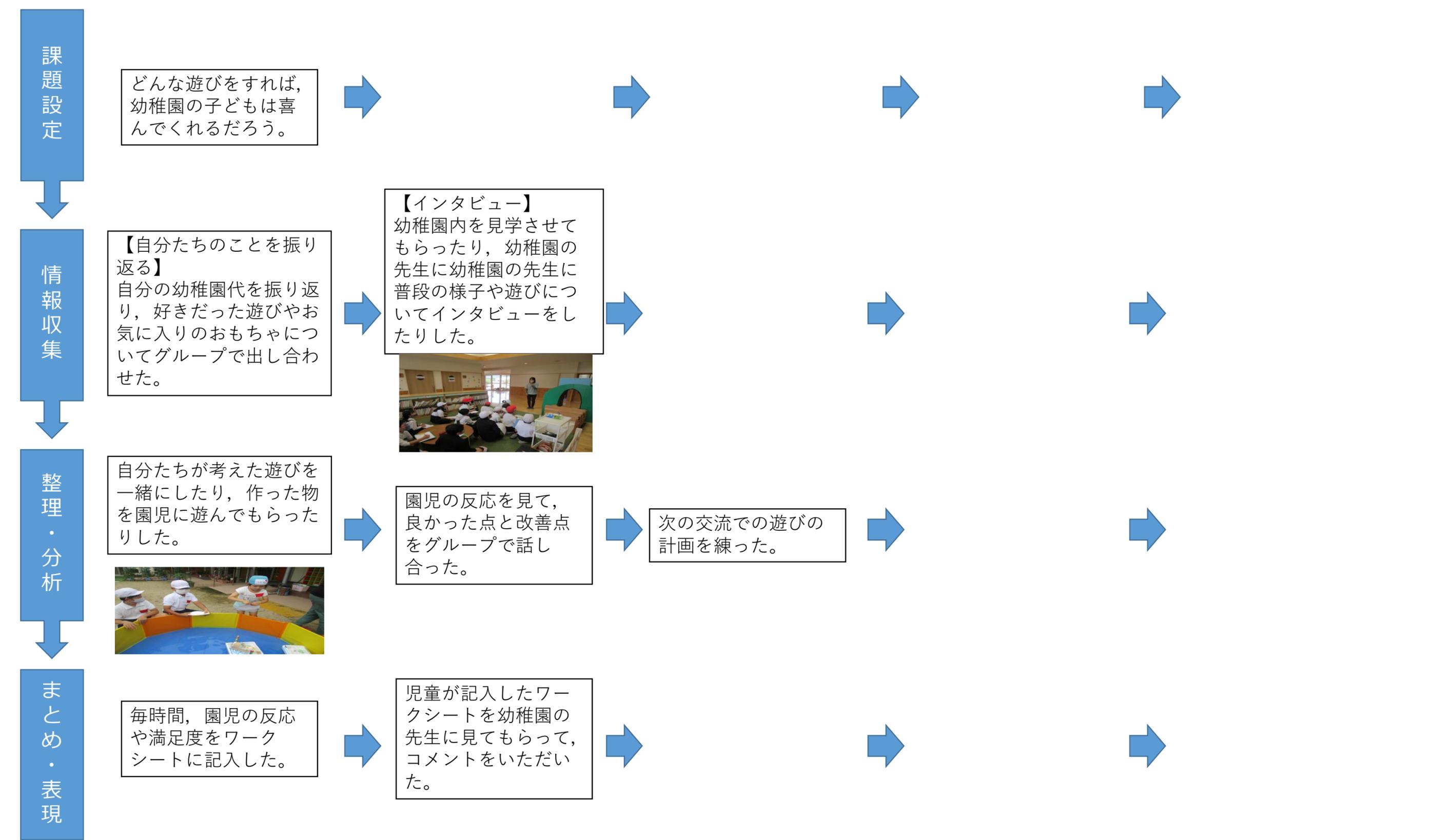


◆単元のねらい「様々な年齢や立場の人と交流することを通して、相手の気持ちや相手のためにできることを考えて、交流の内容や方法を考えたり、実践したりすることができる。」



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○顔を合わせて自分たちの考えた遊びをする園児の様子を見れたことで、児童も喜びを感じ、次の活動への意欲につながった。また、毎回振り返りを行ったことで、課題を持って次の交流に取り組むことができた。

△コロナ禍で、交流回数を多くもてなかった。また、交流全体を通してのまとめができていなかった。目的意識を持ってまとめて表現する場を設定すべきであった。

☆全体計画を作成する際に、表現する場の設定をあらかじめ組んでおく。（4年生に向けてや保護者に向けてなど）